

キャリアコンサルタント
村本麗子氏



ビジネススクール東京・札幌の首席講師として年200回以上の授業に登壇。公共団体や企業への研修の提供や、企業、経営者、起業家へのコンサルティングや講演など、活動は多岐にわたる。脳科学理論をベースとしたコーチングでは、北海道における第一人者。株式会社ヒト・ラボ 代表取締役。

キャリアアドバイザーに聞いた!



転職サリセス 人問道

ROAD TO "TENSYOKU SUCCESS"

vol.20

入社後一週間を終えて。 振り返りのポイントとは?

念願の転職を果たし「新入社員生活」が始まって一週間。緊張の連続で、あつという間に過ぎてしまったという方が大半のはず。5つのポイントを振り返り、今後の会社生活に活かしていきましょう。

POINT-1

職場の人の
顔と名前は覚えた?

一週間が経ち、最低でも同じ部署、同じフロアの人の名前・顔・役職は覚えておきたいもの。「まだ名前も覚えてないのか!」では、仕事ができない人という評価につながるかねません。配置図をもらえて、多いので、参考にして早めに覚えておきましょう。これは社会人としての基本的マナーだとも言えます。

POINT-2

積極的に電話に出てる?

初出勤から2、3日経過。自分の仕事に夢中になるあまり、周囲の様子が見えなくなっていたり、電話の音に全く気がつかなくなっていることも…。電話対応は新人の仕事と心得て、率先し電話を取るようにしていきましょう。

POINT-3

前の会社と比較していない?

最初の緊張感が解けたところが要注意。昼休憩でリラックスしたときなどに「前の会社では…」といったセリフがつい出がち。どの会社にもそれぞれのやり方があるので、もしかすると「うちにはうちのやり方が…」と反発されることも。前社との無意味な比較はやめましょう。改善ポイントが見えてきた際には、時期を見計らい、ステップを踏んで提案を。

POINT-4

相談相手は見つかった?

この仕事で分からないことはあの人、総務のことならこの人など、相談する相手や質問する相手を見付けましょう。一日では分からなくても、一週間程度時間をかけて、社内の動きをじっくり観察していると、どんな場合に誰に相談

すればよいのかが見えてきます。

POINT-5

性別問わずに話せてる?

性別や社員・パートの別なく話しかけられる関係になっているのが望ましい状況。良好なコミュニ

ケーションを図るためにも明るくハキハキとした口調での挨拶や笑顔、「ありがとうございます」という感謝の言葉は大切です。礼儀正しい言動は大きな武器。出勤初日にちよつとしたお菓子を持参し「お世話になります」と挨拶するのもよいかもしれません。

